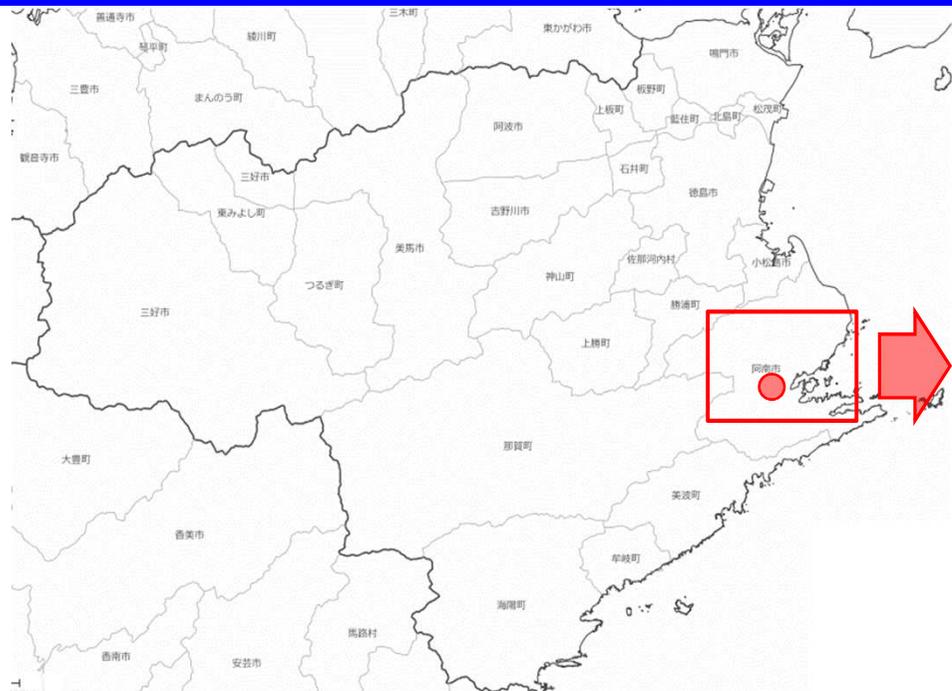


再評価【番号5】

都市公園事業 南部健康運動公園

# 1. 事業概要

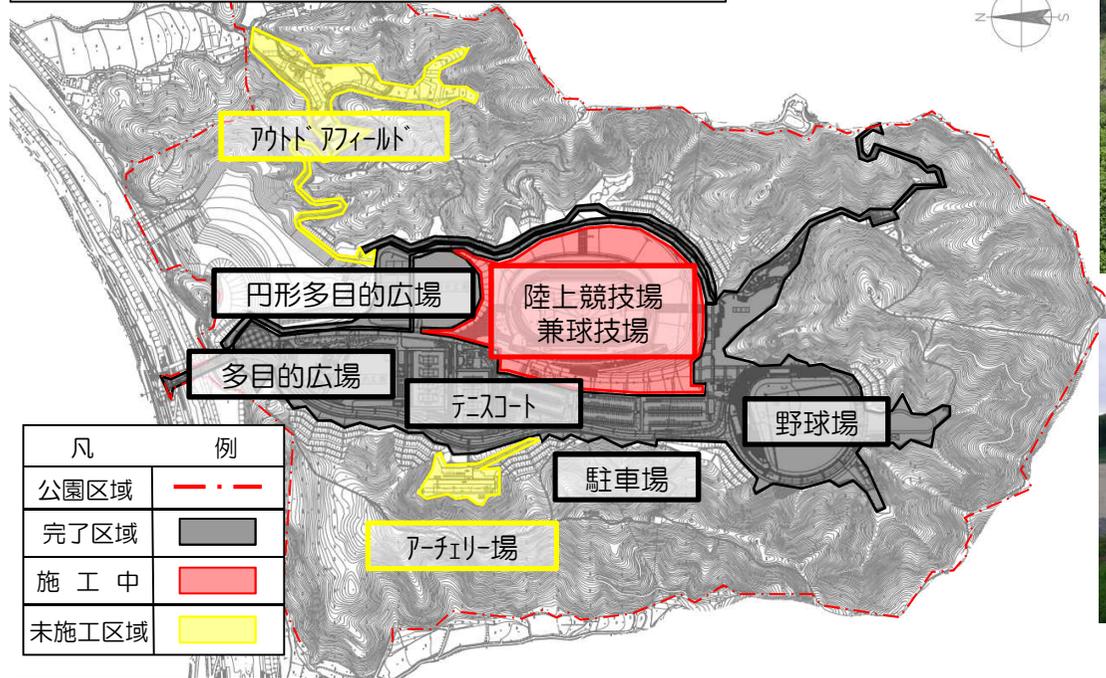


全体計画面積  $A = 70\text{ha}$   
全体事業費  $C = 125\text{億円}$



## 2. 事業の進捗状況

### 部分供用済み（供用予定）施設



野球場(H19.5供用開始)



多目的広場(H20.7供用開始)



円形多目的広場(H23.3供用開始)



テニスコート(H24.12全面供用開始)

### 未供用施設



### 進捗率

事業費進捗率 91%

(うち用地取得率) 100%

# 公園事業における便益計算の考え方

## 直接利用価値

公園を直接利用するために支払われる**施設利用料金、旅費、時間価値**を便益とする。



## 間接利用価値

公園が存在することで発現する「**環境面**」と「**防災面**」の**効果**を貨幣価値に換算して便益とする。



### 3. 事業評価結果

#### 貨幣換算可能な整備効果

- 直接利用価値
  - 間接利用価値(環境)
  - 間接利用価値(防災)
- 計 **509.3億円**

※費用C=266.6億円 (現在価値化後)

$$\frac{B}{C} = 1.9$$

+

その他の便益

	計	34.2億円
• 野球ツアー・合宿の誘致	32.2億円	
• 陸上競技場の観客増加	1.3億円	
• ネーミングライツによる収入	0.7億円	

(参考) その他の便益を含む  $\frac{B}{C} = 2.0$

#### 貨幣価値に表れない整備効果

##### 地域の活性化

阿南市事業による、野球観光ツアーや野球合宿、大会開催が実施されており、住民と県外客との地域間交流により地域の活性化に寄与

##### 生涯スポーツ・健康づくり

県南地域におけるスポーツの中核的施設であり、生涯スポーツ、健康づくりに寄与

( 野球、陸上、テニス、サッカー、グランドゴルフ、クロスカントリー、アーチェリーなど )

##### 競技力の向上

国際大会などにおけるトレーニング地の誘致や国体などの全国大会などの開催が期待され、県南地域の競技力向上に寄与

## 4. 公園整備による多様な効果【貨幣価値換算可能な整備効果】

### ◎その他の便益

#### 野球ツアー・合宿の誘致

野球を軸とした「地域活性化」を推進  
(野球のまち阿南推進事業)

平成30年度実績

野球観光ツアー誘致	7日間 (304人)
合宿誘致	30日間 (164人)
大会開催	25日間 (4,491人)



年間6,554人が参加  
うち3,575人が阿南市へ宿泊

県内外参加者の宿泊・飲食・購買による  
経済効果

32.2億円\*

#### 陸上競技場の観客増加

陸上競技場 兼 球技場  
の多様な利用

陸上競技大会、サッカー等の球技、  
マラソン、各種イベントの開催による  
観客動員が見込める



マニュアルでは見込んで  
いない公園利用者（観客）  
の増加

1.3億円

ネーミングライツ  
による収入

命名権売却による  
継続的収入

- 野球場 H19.5～  
JAアグリあなんスタジアム
- 庭球場 H29.5～  
JAアグリあなんテニスコート
- 遊具広場 H29.5～  
JAアグリあなんキッズ広場



0.7億円

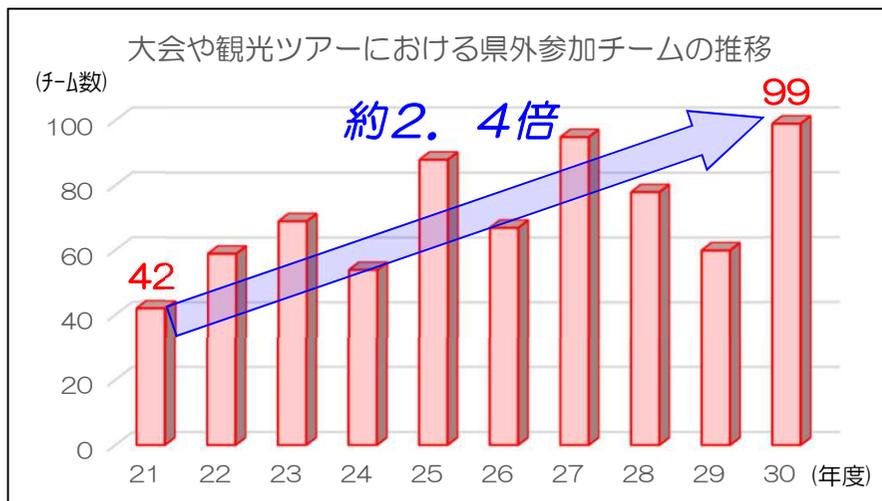
※野球のまち阿南推進事業における平成30年度の経済効果 約1.3億円（阿南市野球のまち推進課しらべ）を基に県が独自に便益を算出

## 5. 公園整備による多様な効果①【貨幣価値に表れない整備効果】

### 地域の活性化

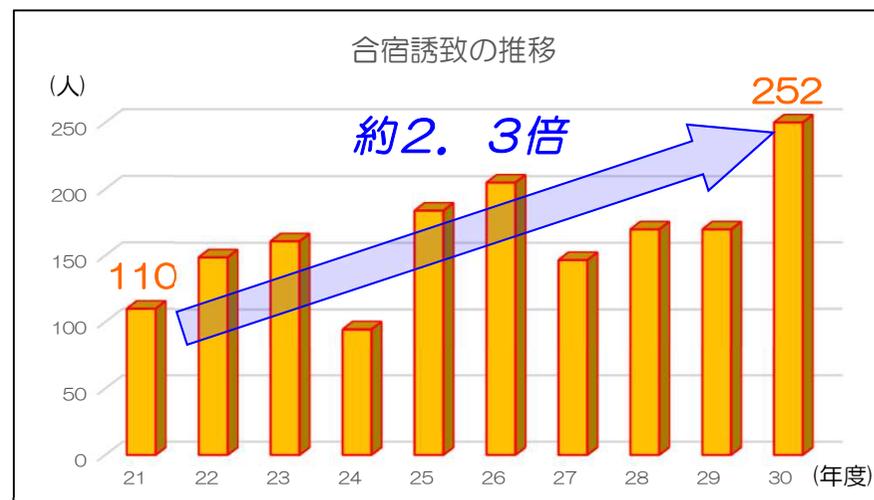
#### 地域間交流の増加

野球観光ツアーや、還暦野球大会などに参加する県外客との地域間交流が増加



#### 地域活動が活性化

合宿誘致などを通じ、地元住民やボランティア団体の多様な取組みにより、野球場を拠点に地域が活性化

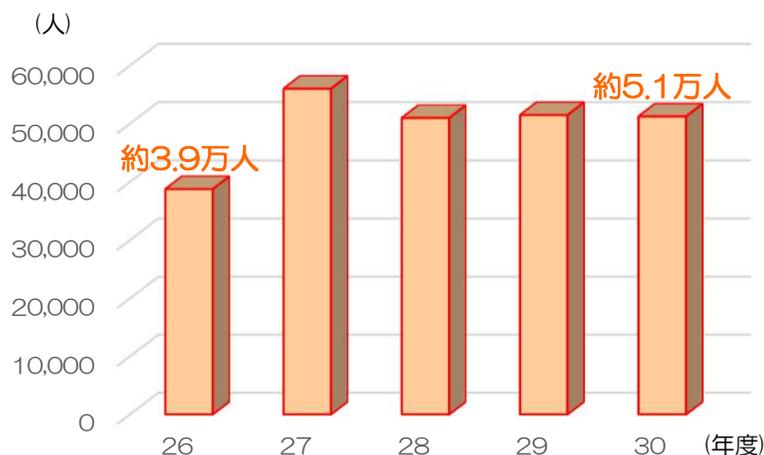


## 6. 公園整備による多様な効果②【貨幣価値に表れない整備効果】

### 生涯スポーツ・健康づくり

野球場、テニスコートなど、競技・レクリエーションに頻繁に利用され、**生涯スポーツ、健康づくり**に寄与している

公園施設利用者の推移



年間103日  
20,449人の利用



年間282日  
11,687人の利用

### 競技力の向上

国際大会などの**トレーニング地**として**活用**されることが期待できる

R1.8月

ドイツ柔道代表(世界柔道事前キャンプ)

R1.9月

ジョージア代表(ラグビーW杯事前キャンプ)



R1.8月 ドイツ柔道代表 事前キャンプ



R1.9月 ジョージア代表 事前キャンプ

### 3. 事業評価結果

#### 貨幣換算可能な整備効果

- 直接利用価値
  - 間接利用価値(環境)
  - 間接利用価値(防災)
- 計 509.3億円

※費用C=266.6億円 (現在価値化後)

$$\frac{B}{C} = 1.9$$

+

#### その他の便益

- 計 34.2億円
- 野球ツアー・合宿の誘致 32.2億円
  - 陸上競技場の観客増加 1.3億円
  - ネーミングライツによる収入 0.7億円

(参考)その他の便益を含む  $B/C = 2.0$

#### 貨幣価値に表れない整備効果

##### 地域の活性化

阿南市事業による、野球観光ツアーや野球合宿、大会開催が実施されており、住民と県外客との地域間交流により地域の活性化に寄与

##### 生涯スポーツ・健康づくり

県南地域におけるスポーツの中核的施設であり、生涯スポーツ、健康づくりに寄与

(野球、陸上、テニス、サッカー、グランドゴルフ、クロスカントリー、アーチェリーなど)

##### 競技力の向上

国際大会などにおけるトレーニング地の誘致や国体などの全国大会などの開催が期待され、県南地域の競技力向上に寄与

■今後の対応方針 (案)

事業継続